|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(20)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年5月18日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  御座の力を味わった重職者(使2:9-11) | △RTとTCK伝道学  Remnantが味わう御座の力  (Ⅱ列6:15-16) | | △核心/RT-DAY  6月学院福音化 | | △散らされた弟子たち  散らされた者たちの  力の背景(創 37:1-11) |
| □序論  1.御座の主人-Trinity(三位一体の神様)  2.御座の背景は伝道弟子のためのもの  3.御座の力  1)創1:27、2:7、2:18神様がご自分のかたちとして人間を創造されたので、私を生かすみことばが必要。神様によって私を見つけなければならない(神様のいのちの息)。エデンの祝福を生活の中に与えてくださった。  2)この力を味わえば、時空超越と237、5千が理解。神様が神の国とそのことがあるので、御座の祝福でともに。  3)私にだけある空前絶後が見えれば、レムナントが世界を動かす。  □本論\_どこに?  1.使1:1-8預言のとおり復活されたキリストを確認して、みことばを与えられた。また、ミッションを受けた120人、70人要員が世界を変えた。  2.使1:14契約を握って降りて来た。理由がなくて、理由を知っているので、確信。そして、殺されることも知ってマルコの屋上の部屋を選択  3.使2:1-47神様が私たちとともにおられる五旬節。過越祭はすでに来ていて、天国の背景が保証された仮庵祭。神様の時刻表を体験して、世界福音化が来ている体験(15か国)が最も重要  4.使6:1-7職分を受けるのは神様が聖霊で油を注ぐ時間であり、一つの地域を与えてくださった。また、昔からあった70人と12弟子回復  5.使8:4-8使8:26-40神様が重職者に一つの国を与えられ、時代の問題があるサマリアに重職者を送られた。キリストに集中したが、癒やされる働きが起こった。  6.使11:19ステパノのことによる大きな迫害によって散らされた人々が集まったのがアンティオキア教会。重職者は、人によって先入観を持ってはいけない。当時、パウロが問題の人であったが、世界をひっくり返した。  7.使12:1-25大きな危機と使徒も殺すその日の夜に全部集まってともに祈り。徹夜祈りを一週間のスケジュールの中で最も重要に入れなさい。主の御使いが神様の使い(ペテロが出て来て、ヘロデが死)  □結論\_作品  やぐらは自分がする分野を霊的な力で消化しなければならず、重要な契約の流れの中に。  1.創37:11ヨセフとヤコブの契約  2.出2:1-10モーセとヨケベデの契約  3.Iサム16:1-13サムエルとダビデの契約  4.Ⅱ列2:9-11エリヤとエリシャの契約  5.使1:1-8キリストのこのみことば成就 | エジプトから出て、いのちを尽くして神様を愛することと、福音の力、すべてを次世代に伝達しなさいと言われた。  □本論  1.TCK -答えを受けようとするならTCK側を選択  1)創37:1-11、創41:38これ自体がTCKに対する道。神様の絶対計画が入っている。  2)出2:1-10、出3:1-20モーセに「血のささげ物を献げに行きなさい」と言われたが、出エジプトの働きが  3)Iサム1:1-19、Iサム7:1-15サムエルを用いようとTCKに追い込まれたが、ミツパ運動を。  4)詩78:70-72、Iサム16:1-13羊飼いであったとき、すべてを準備、サムエルとの出会い。  5)I列19:19-21、Ⅱ列6:8-23エリシャに最も大変な使命を任せたが、ドタンの町運動を。  6)ダニ1:8-9 -バビロンと世界を生かすためにダニエルと同僚をTCKで。  7)使19:8-10、ローマ-重要な会堂、講堂で奥義を説明。そしてローマも。  2.Remnant(イザ6:13)  1)福音を持っているこの人が残りの者、  2)福音の力を持った者が残る者、  3)福音文化を作る者が残れる者、  4)福音次世代を育てる者が残す者だ。  △神様が区別された理由-暗闇から世の中を救い出さなければならないため  3.絶対内容  1)使17:1(キリスト) -キリストの当然性、必然性、絶対性見ることができるべき。  2)使18:4(祈り) -福音の中にある祈り、礼拝、まことの安息、まことの主日。金土日を分かるべき  3)使19:8(神の国) -神の国が答えであり、世界化であり、献身  △レムナントとTCKは考えをみな変えなさい。今までのことは全部土台。神様が文化を生かしなさいと、私をレムナントとして呼ばれた。 | | レムナントは祈らるべき理由を先に知る必要がある。その次に、どのようにすべきか、どんな内容をすべきなのかをキャッチする必要がある。一番重要なのはリズムを見つけることだ。  □序論  1.7.7.7を職業につなげる  1)人が来るようにするプラットフォーム  2)光を見て来て生かされる見張り台　　3)アンテナ  2.祈りで職業を作品にする　　1)編集　2)設計　3)デザイン  3.証拠  1) 3集中生活化2) 3セッティング実際に作られるべき  3) 3答えをいつも持っているべき  △今、私たちは全世界レムナント育てて237-5000種族を実際に立て起こそうということだ。237-5000種族に再派遣しなければならない。いまは行って集中しなければならない。人を生かす必要がある。  □本論\_みことば→成就  1.エリコ作戦  1)要塞であるエリコ  2)状態-レムナントが本当に契約を持って行けば暗闇の勢力は逃げる  3)指示-絶対に口を開いてはならない。最後の日には口を開いて大声を出しなさい。皆さんが教会と主の働きのために献身するときは、一つになって声を出すべきだ。  2.空前絶後  1)御座の祝福の中には途方もない霊的エネルギーが入っている。祈りは脳も、霊も生かされること  2)神様が皆さんが行く道に空前絶後の答えを与えられる。それでこそ世界福音化するので。  3)自分自身、仕事が空前絶後のこと  3.アナク山地  1)背景-偵察した10人が行くことができないと言った所。神様のみことばならばできる。  2)カレブ-この山地を私に与えてください。契約について行った。  3)答え-その山地を占領して、カレブの婿が最初の士師になる。ヨシュアとカレブの足跡と信仰はずっと残っている。  4.士師時代　士21:25自分の目に良い-神様のみことばと皆さんが祈って答えを受けることに、生涯をかけるべき  △神様が皆さんにタラントを準備しておかれた。礼拝だけ正しくささげても、少し祈っても現れる。祈りのリズムに乗れば終わる。  5.神様が立てられたサムエル  1)ナジル人-レムナントの中に霊性、知性を兼ね備えた指導者が起きるべき  2)契約の箱から近くにいるべき。  3)業績-ミツパ運動、ダビデを育てて神殿準備  △安らかに神様が与えてくださった7.7.7を朝と夜にだけ祈っても、昼のことはすべて答えとして見える。いよいよ、学業と仕事に力を受ける(3集中)。すると編集、設計、デザインができるようになる。すると、プラットフォーム、見張り台、アンテナが出て来る。 | | 創41:38このように、神の霊が宿ることが私たちの作品になるのが基準だ。  出14:19主の御使いがモーセの前後で導かれたように、私たちを導かれるだろう。  詩103:20-22神様のみことばとみこころを成し遂げる天の軍勢、御使いの働きを分かるダビデが世界を征服した。  使1:1-8イエスが言われた神の国のことの中に、時空超越と空前絶後、237がある。  使27:24散らされた弟子たちとレムナント、TCKだけが分かって、だれも分からないこと、「昨夜、主の使いが私のそばに立って話した」 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(20)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年5月19日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第20週  3 空前絶後と永遠の答え(ヨシ10:10-14) | | △聖日１部  神様が与えてくださる人生の答え(ロマ8:1-11) | | △聖日２部/237 宣教献身礼拝  伝道弟子に与えてくださる三位一体の神様の愛(ロマ8:31-39) | |
| △ヨシ10:10-14で起こった事件だ。イスラエル民族がカナンの地に行くのに、連合軍が攻め込んだのだ。時間になって日が沈むようになったが、連合軍はその地の人々で、ヘブル民族は通り過ぎる道だったので、困ったことになった。そのとき、ヨシュアが「太陽よ、月よ止まれ」という祈りをしたが、止まる空前絶後の永遠の答えが来たのだ。力がある人々は多いが、私の空前絶後は実際の伝道ができることで、教会は三つの庭がないが、これが空前絶後の答えで、職業の空前絶後は世々にわたる前からとこしえまで神様が隠されていたことを与えると言われた。  1.私の空前絶後(伝道)  2.教会の空前絶後(三つの庭)  3.職業の空前絶後(ロマ16:25-27)  □本論  1.道  1)力-時空、237 -私たちは福音の力、キリストの力を分かるので時空超越と237の答えが明らかにある。  2)絶対計画-神様の絶対計画なら道だ  3)三位一体-三位一体の神様の力が伝えられる道なら、絶対的な神様の道になるのだ。  2.先にすべきこと  1)証拠-みことばの証拠を握りなさい。ヨセフ、モーセ、ヨシュアみな握った。  2)問題(機会) -すべての問題が機会だ。  3)作品-空前絶後の作品を作り出すのだ。  3.結果  1) RT7 -一番最初にレムナント7人に来たのだ。  2)ロマ16章-教会に、ローマ16章の中にいる重職者に来たのだ。  3)ただ、唯一性、再創造-私たちの職業の中でこの答えが来たのだ。  △空前絶後の答えを握るべきだ。三つの庭を作った教会はない。神様が作れと言われたので、作らなければならない。才能ある人々は多いが滅亡の理由を知る者はいず、キリストを知る者がいない。それゆえ、レムナントは空前絶後の答えを受けなければならない人々だ。  □結論  1.3集中-朝、夜に祈れば、昼のことが見える。レムナントが朝、夜に祈れば学業が見える。私たちが朝、夜に、このやぐら、旅程、道しるべを味わえば、私たちの職業が見える。これを3集中と言う。  2.3セッティング-私たちが小さい会社をしているのに、人が生かされて、職員が仕事場に来るが、その人に変化が起こる。それを3セッティングと言う。人が生かされることができるプラットフォーム、光を放つ見張り台、アンテナが建ったのだ。  3.3答え-全世界は三つ、問題、困難、葛藤、危機が待っている。これが答えだ。それを3答えと言う。  △私たちは神様のみことばを信じて、本当に力を出して、霊的な力を持って挑戦して、空前絶後の答えを受ける必要がある。 | | なぜ神様が与えられる確実な答えが私に来ないのか。  □序論\_三つの発見  1.絶対原因  1)サタンがアダム、エバを倒してネフィリムで掌握して崩れるようにしたこと(創3、6、11)  2)人間のあがき-宗教、偶像崇拝　　　3)個人の問題  4)わざわい-部族国家時代に続いた侵略、中世強大国の戦争、今は精神病時代、道に迷った次世代  2.絶対不可能　1)罪と死の律法に関わっていて抜け出せない(2節)  2)生きようともがいたが、肉の思いは死(6節)  3)神様の律法を知ることもできなくて、従うこともできない人間(7節)  3.絶対可能  1)キリストの中にあるいのちの御霊の律法があなたを解放(2節)  2)御子を送って律法の要求を成し遂げるようにされた(3-4節)  3)キリストの霊があなたがたの中におられるなら、死ぬべきからだも生かされる(11節)  △レムナントは過去と傷から抜け出しなさい。  □本論\_ロマ8:2  1.本来の戸籍を変えてしまいなさい-罪と死の律法→いのちの御霊の律法、サタンの霊→聖霊  1)ヨセフ-奴隷でなく、世界福音化しに行くこと  2)モーセ-イスラエル民族を連れて故郷の地に行く。  3)サムエル-契約の箱のそば、すべての偶像を捨てて主に立ち返りなさい  4)ダビデ-苦難の中でも主が私の羊飼い、乏しいことはない。  5)エリシャ-霊の２倍の分  6)パウロ-天国の国籍、上から呼ばれた召しの賞に向かって行く。  2.運命を変えてしまいなさい-レムナント7人の親  1)ヨセフの話を心に深くとどめたヤコブ  2)契約を植えてモーセを王宮に送ったヨケベデ  3)ナジル人を求めたハンナ  4)ダビデを戦場に使いに出して、しるしを持って来なさいと言ったエッサイ  3.生活を変えてしまいなさい-キリストがくださったやぐら、旅程、道しるべ  1)家庭と教会-絶対原因、絶対不可能、絶対可能を分かれば、本来の戸籍と運命と生活が変わって証人として立つようになる。  2)サタンは神様を離れるようにさせて、ネフィリムになるようにした。キリストを信じる者は永遠のいのちを持ち、神の子どもになる特権を受ける(ロマ5:8、ヨハ5:24、ヨハ1:12)  3)受け入れれば助け主聖霊が私の中にその御名で祈ることができる権威  □結論  1.皆さんが伝達した神様のみことばと祈りの答えの奥義は永遠で、多くの人を生かすようになる。  1)ヨセフが伝達した話が世界を動かした。  2)母親が伝達した血の契約でエジプトと世界を動かしたモーセ  3)母親に聞いた契約一つでミツパ運動を起こしたサムエル  2.霊的問題を持っている人-神様はものすごい奥義を持っておられる(ヨハ9:3)  3.皆さんの祈りは必ず神様にささげられて一つも無駄にならない。あきらめてはならない。 | | □序論\_信仰(知っていること)やぐら、旅程、道しるべを分かる瞬間から正しい信仰と答えが始まる。わざわいを止めなければならないので与えられたこと  1.わざわいの始まり(創3、6、11) -サタンの誘惑を受けて神様を離れてサタンに捕えられたこと(ネフィリム)。バベルの塔のようにみな崩れるようになる  2.わざわいの連続-偶像-サタンが主人であるから知らずにそのままする  3.わざわいの伝達-宗教(ユダヤ教) -原罪、自犯罪、偶像崇拝の罪が何か知らずに、次世代にのろい伝達  4.ローマ-全世界にわざわい拡散  5.237-5000わざわいの最悪状態(病気)  △これを止めるのが福音であるが、方法はやぐら、旅程、道しるべだ。見張り人として皆さんを立てて、やぐらを守るようにされるのだ。ここに照らすことは光しかない。  皆さんがこの契約を本当に握ったとすれば、だれが皆さんに敵対するだろうか。神様が何を惜しまれるだろうか。どんなことも私たちをキリストの愛から引き離すことはできない。  宗教改革者が見た聖書  1.人間滅亡-創3章事件で、すべての人間は滅亡の中に置かれるようになった。  2.条件x -救われることができる条件がない。  3.キリスト約束  4.不可抗的恩恵-この力はだれも止めることができない。  5.究極的救い-絶対に滅びることはできない。  契約を握って祈る今、起こること  1.神の国　　2.神の国のことが成されている。  3.天の軍勢、御使い、主の使いが動いている。  4.暗闇縛る-皆さんが行かなければならない所に暗闇は縛られている。  5.光-237に時空を超越して光を放っている。  □本論  1.始まりを正確に  1)使13、16、19完ぺきな聖霊の導きを受けた。ターニングポイントを見つけ出した。マルコの屋上の部屋の働きそのまま  2)使13、16、19癒やし　　3)使17、18、19会堂  2.ミッション正確に7.7.7  1)ミッションを確かに持ちなさい。  2)確信を持たなければならない。  3)体験-答えと応答が見える。他の人に伝達する解答が出て来る。  3.答えを正確に  1)職業に答えが見える3集中　　2)人々が集まる3セッティング  3)問題、葛藤、危機の中で味わう3答え  □結論\_確実な絵を描いて祈り  1.3庭　　2.金土日時代がある教会  3.237(5000)種族に行く人を訓練、5000種族の人を呼ぶ訓練  △私たちの生涯で貧困と無能、暗闇経済を崩して行かなければならない。次世代に光の経済を残して置いて行かなければならない。私たちの教会が世界福音化する教会であることが間違いないならば、だれが私たちに敵対できるだろう。どんな力も皆さんを引き離すことはできない。 | |